

公開録音をすまーるひろばで行つたり、市内7カ所をめぐる家紋スタンプラリーを行うことにより、町なかへの誘導を行うように考へてゐる。

〔質疑〕農地法第3条の権利移動実績が128件あるが、内訳はどうなつてゐるのか。

〔答弁〕売買によるものが34件、農地の交換によるものが11件、家庭内の一括贈与で後継者に贈与されたものが4件、一部無償で贈与されたものが16件、賃貸借権の設定が59件、無償賃貸が4件で、合計128件となつてゐる。

〔質疑〕23年比で白石スキー場の入場者数が減少しているが、原因は何んのなか。

曜日に強風が吹いてリフトがストップし、雪が飛ばされたのがおもな原因である。

これらはすべて繰り越しの予算なので、今年度中に完成するよう鋭意努力しているところである。

〔質疑〕フィルムコミッショング推進事業による経済効果はどのくらい出でてゐるのか。

〔答弁〕昨年、映画のロケーションが行われ、映画関係スタッフ約60名が10日間にわたり市内に宿泊をされたことなど、扈食の弁当や飲食店の利用があるため、ロケ隊が来ればそれなりの経済効果があると認識してゐる。

〔質疑〕土木費に繰越明許費があるが、震災復旧工事の現況はどうなつてゐるのか。

〔答弁〕8月末現在で国災の総数は138件であり、全て発注済みである。完成率は96・4%、未完成が5件である。未完成は小原の小久保平原線であり、県の法面工事が先月末、完成し、これから小久保平原線の工事に取りかかる。

その他小規模な単災工事が272件あり、全て発注済みである。完成率は58・8%、件数は150件完成している。

〔質疑〕住宅使用料に3千200万円の未納があるが、2名の連帯保証人に催告はしてゐるのか。

〔答弁〕住宅使用料の催告書を送る時に利用者と連帯保証人に同じ内容のものを通知している。



特別委員会現地調査の様子（城南）

〔質疑〕空間放射線量測定を現行、市内公共施設等66カ所で行つてゐるが、それはいつまで行う計画なのか。

〔答弁〕放射線量測定終了時期は、除染実施計画が全て完了するまでと考へておらず、その終了時期についてはまだめどが立つていらない状況である。

〔質疑〕肺炎球菌ワクチンの接種率が0・8%と低い原因をどのように考へてゐるのか。

〔答弁〕接種率が低い原因是、本人負担が5千円ということよりも原因と思われるが、今後PR等に努めていきたい。

〔質疑〕全国的に報道されていいる子宮頸がんワクチンの副作用という症状は当市でも報告があるのか。

〔答弁〕これまで厚生労働省に直接医者からの報告のみのため市町村には報告がないなかつた。今回こういった問題が起き、市内でも1件相談があり、厚生労働省に医師から報告書を上げている。

今後どうしていくか、医者と相談しながら進めている状況である。

〔質疑〕24年度より子ども医療費助成の入院部分が中学校卒業時までに拡充されたが、どの程度助成額は増加しているのか。

〔答弁〕子ども医療費の入院費助成については、小学校卒業時までを中学校卒業時までに拡大した結果、件数は86件、金額は40万7千116円増加している。

〔質疑〕白石高齢者等地域さえ愛互助活動支援事業は地域ふれあいサロンの開設促進等の支援だということだが、このサロンの開設がどこまで実績を上げ、どのような支援体制になつてゐるのか。

〔答弁〕ふれあいサロンは、平成23年度までは19カ所だったが、平成24年度には21カ所に増えている。この事業はサロンの開設支援のほか、訪問支援も行つていて。

新しいサロンを作る時には要望があつたところに社会福祉協議会の職員が何度も訪問し、サロンに向いている場合はサロンとして認めることがなつてゐる。